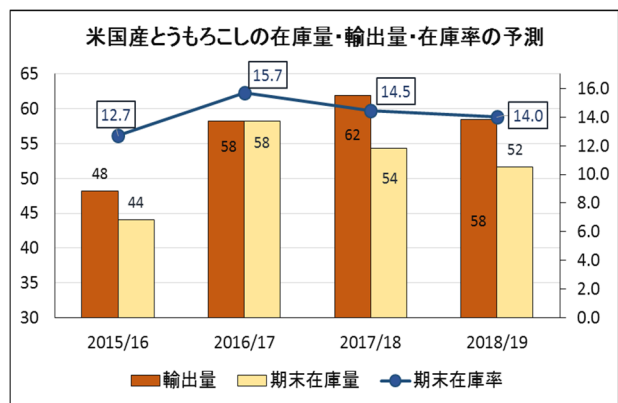
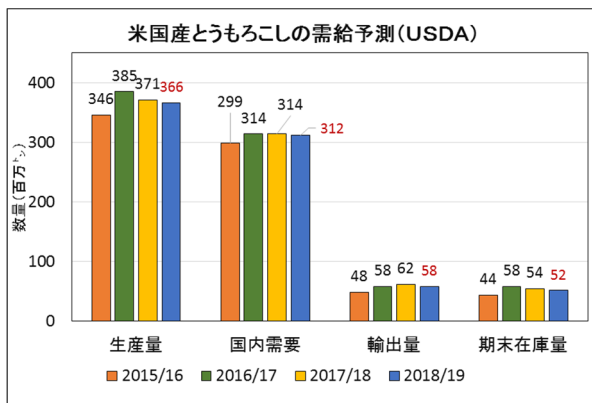


飼料穀物の需給見通し及び輸入原料事情について (H31年4月)

○ 全日畜では、全日基の協力で「飼料穀物の需給見通し及び輸入原料事情」を提供します。

(1) 米国産とうもろこしの 2018/19 (平成 29.9～31.8) 年度の需給予測

- 【生産量】 3億 6,629 万トﾝ (前月同予測)
- 【単収】 11.07 トン/ha (前月同予測)
(176.4 ブッシェル/エーカー)
- 【国内需要量】 3億 1,155 万トﾝ (前月予測比：▲318 万トﾝ)
- 【輸出量】 5,842 万トﾝ (前月予測比：▲191 万トﾝ)
- 【期末在庫】 5,169 万トﾝ (前月予測比：+508 万トﾝ)
- 【期末在庫率】 14.0 % (前々月予測比：+1.54 ポイント)
(世界の期末在庫率 27.8%)



(2) 飼料穀物 (シカゴ) 相場及び為替相場の状況等

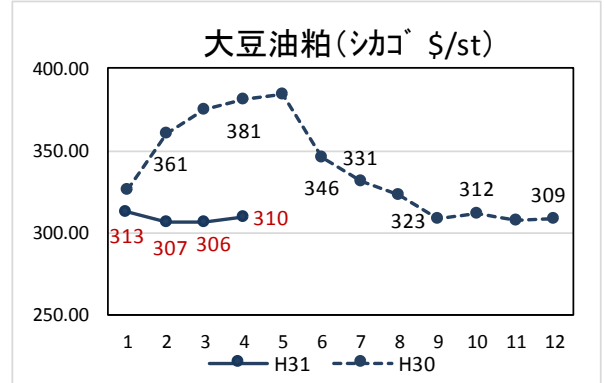
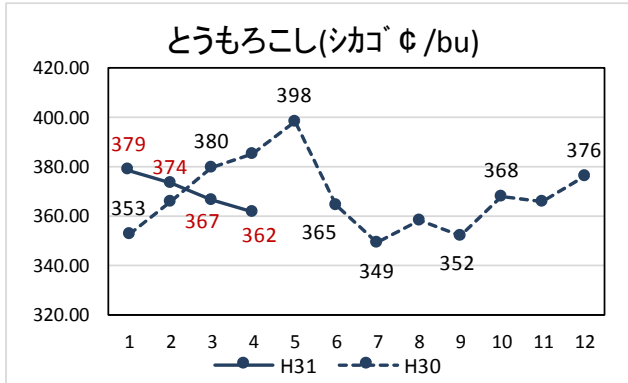
区分/月平均	12月	H31.1月	2月	3月	3月	
とうもろこし (¢/ブッシェル)	376.2	378.7	373.8	366.6	361.9	↓
大豆油粕 (ドル/トﾝ)	308.6	312.7	306.7	306.3	309.9	↑
為替相場(円/ドル)	113.1	109.5	109.7	111.2	111.0	↓
フレート (ドル/トﾝ)	50.1	46.0	39.0	43.7	46.4	↑

資料：飼料月報、業界紙等 直近月は月半ば(4/11)までの平均値

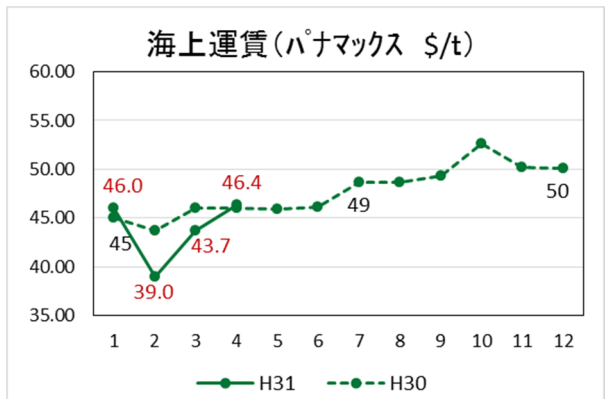
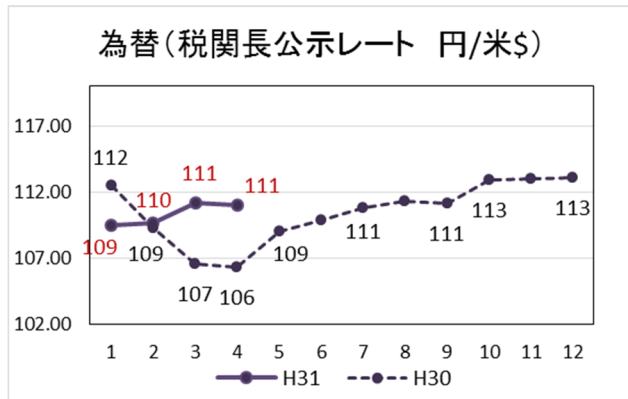
(注) 穀物価格はシカゴ相場の期近物平均、フレートはメキシコ湾岸～日本(平均) 為替レートは税関長指示レート

(参考)

① シカゴ相場



② 為替、フレート



③ 配合飼料原料の輸入価格 (通関月ベース CIF 円/ト)

